

ご自宅の放射線量、ちょっと気にしてみませんか？

家庭でできる簡単な除染方法をご紹介します

民有地の除染を進めていくため、市では、自治会などが行う除染活動を支援するとともに、7月から、まずは妊婦・小学校入学前のお子さんのいる住宅を対象に、除染の要否を判断するための放射線量測定を実施しています。

しかし、広範囲に及ぶ民有地の除染には、市民の皆さんのご協力が必要です。ご自宅の放射線量が気になる方や、自分で除染を行おうとお考えの方は、次のことを参考に取組んでみましょう。

☎ 放射能対策室 ☎7185-2495



1 放射線量の測定

地上1mと5cmの高さで測定します。1mは、その場所の放射線量を把握するため、5cmは、地表面の放射線量の高い箇所を特定するためです。なお、除染を行う場合は、除染後の測定結果と比較できるよう、測定場所と測定値を記録しておきます。

(測定場所のポイント)

- 普段の生活のなかで長く滞在する場所…玄関、物干し場、庭など
- 放射線量が高い傾向にある場所…雨どいの吐水口、雨水枡の周辺、樹木の根本、下草が生えている場所など



放射能対策室で測定器を貸し出しています…ご希望の日にちを電話でご予約ください。貸し出しの際に使い方をご説明します。

測定結果の評価…国の基準および市の除染実施計画の目標値は、高さ1mの放射線量で毎時0.23マイクロシーベルト未満です。除染が必要かどうかの判断は、この値を目安としてください。

2 除染作業の準備



- 動きやすい服装(長袖、長ズボン)、帽子、マスク、軍手、ゴム手袋、長靴、スコップ、ほうき、デッキブラシ、ちりとりなど
- 放射性物質を吸い込まないように、マスクを着用してください。
- マスクや軍手は使い捨てとします。

3 除染作業

(作業のポイント)

- 安全を第一に、できる範囲で無理のない作業を心掛けてください。
- 夏季の作業の場合、熱中症には十分気をつけてください。

庭の除染

- 放射性物質は、通常、地表面(1~5cm)に留まっていますが、それより深い場所に浸透している場合もあります。
- 測定器で放射線量を確認しながらスコップ等で徐々にすき取るようにすると、無用な作業や余分な土の発生を防ぐ事ができます。
- すき取った土は土のう袋やビニール袋に入れます。
- 芝が張ってある場合は、芝と土の間にある枯葉やゴミをほうきなどで掃きだします。掃きだせないゴミは金ばさみなどで取り除きます。



コンクリート面の除染

- 放射性物質は表面の汚れや土、砂に付着しているため、それを取り除きます。
- 乾いた状態でデッキブラシなどを使い削るようにこすり、出た汚れやカスを丁寧に回収します。
- 隙間やひび割れに入った土は金属へらなどでかき出します。

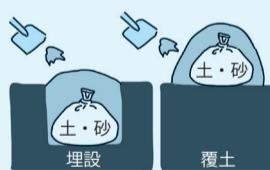


4 発生した土やゴミなどの処理

土・砂・汚泥	埋設や覆土により敷地内に保管してください(市では回収していません)。
草・葉	土をよく払って剪定枝木の収集日(月2回)に出してください。
その他	分別して決められた収集日に出してください。

【埋設・覆土による放射線の遮蔽効果】

土の厚さ	遮蔽効果
10cm	74%
15cm	86%
30cm	98%



5 除染作業後

放射線量の測定(効果の検証)

- 除染後の放射線量を測定し、除染前の測定結果と比較して効果を確認します。
- 落葉や土などがたまりやすい場所は継続的に測定を行い、必要に応じて再度除染を行います。

後片付け

- 手洗い、うがいを行うほか、シャワーなどで皮膚に付いた汚れを落としてください。
- 作業に使用した衣類や靴は、洗ってお使いください。



▲放射能対策委員と除染アドバイザーの打ち合わせ

除染アドバイザーによる除染活動への支援を進めています

～青山台自治会の取り組み～

自治会などが行う除染活動への支援制度については、これまで、21の自治会から事前相談を受け、その内4件で除染アドバイザーを派遣して放射線量の測定や除染実施計画の作成などを進めています。

今回、支援制度を活用して地域の除染を計画されている青山台自治会の取り組みをご紹介します。

青山台自治会は、昨年度より「放射能対策委員」を設置し、放射能対策に取り組んでいます。

4月から、除染アドバイザーが会合などに参加し、道路側溝の除染を課題に打ち合わせを行ってきました。

5月には、道路や集水桝の放射線量測定を行い、測定結果に基づき、現在、除染実施計画の作成を進めているところです。除染実施計画の作成にあたっては、自治会でどこまで除染活動を行うか、また、必要な資機材は何かなどを検討しています。

今後、地域の除染を検討されている自治会・市民団体の皆さんは、どうぞ支援制度をご活用ください。

除染をするかどうかわからない、話を聞いてみたいという場合でも結構です。まずは放射能対策室までご相談ください。☎ 放射能対策室 ☎7185-2495